

令和4年度一般会計補正予算（第5号）について

今議会に後日送付分として提案する補正予算は、新型コロナウイルスのオミクロン株に対応したワクチン接種体制の確保に必要となる経費や、新型コロナウイルス新規感染者数の下げ止まりの状況のなか、入院待機ステーションの利用件数が高まっていることから、入院待機ステーションの設置期間を延長するための経費について、増額補正を行うものです。

☆歳出予算4,301,578 千円

【歳出予算の内訳】

1. 新型コロナウイルス・オミクロン株対応ワクチン接種体制の確保4,300,652 千円

① 予防接種事業全額国が負担

- 【概要】
- ・ 個別接種及び集団接種の実施に向けた体制整備
 - ・ ワクチン接種の予約開始に向けたコールセンターの拡充

- 【内訳】
- ・ 医療従事者関連経費（委託料）2,211,906 千円
 - ・ 新型コロナウイルスワクチン接種体制整備費（委託料等）2,004,646 千円
 - ・ その他関連経費（消耗品費、通信運搬費、手数料）84,100 千円

【対象者】 約400,000人

2. 入院待機ステーションの設置期間延長926 千円

【概要】 新型コロナウイルス新規感染者数が下げ止まりの状況のなか、入院待機ステーションの利用件数が高まっていることから、設置期間を令和5年3月まで延長するもの。

【内訳】 ・電動リクライニングベッド、酸素濃縮装置等（賃借料）926 千円

☆歳入予算4,301,578 千円

【歳入予算の内訳】

- 国庫支出金（負担率・補助率 10/10）4,300,652 千円
- 繰越金926 千円